

## 第4期一般事業主行動計画

### 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構行動計画

職員が仕事と子育てを両立させることができ、職員全員が働きやすい環境をつくることによって、全ての職員がその能力を十分に発揮できるようにするため、次のように行動計画を策定する。

1 行動計画期間 平成27年5月1日から平成29年4月30日までの2年間

#### 2 内容

目標1 計画期間内に、年度に発給された年次有給休暇と夏季特別休暇の合計日数の60%を取得できるよう休暇取得を促進する。

##### <対策>

- ・平成27年5月～ 年次有給休暇や休暇のまとめ取りの促進を機構内HP等で周知する。特に、子どもの学校行事や家族の記念日などには出来る限り休暇を取得するように促す。

目標2 計画期間内に、時間外勤務免除を受ける職員の子どもの制限年齢（現行：小学校就学前）を見直すなど育児環境の改善を図る。

##### <対策>

- ・平成27年5月～ 各部署に対して育児環境改善に関する意識調査
- ・平成27年5月～ 他機関等の実情調査
- ・平成27年10月～ 調査結果等の分析・検討を踏まえ、育児環境改善に相応しい制度設計・導入準備・随時導入

目標3 ワーク・ライフ・バランスについて職員の理解を深め、それを支援する諸制度の周知徹底をはかる。

##### <対策>

- ・平成27年5月～ ノー残業デーの周知徹底や育児者に対する周囲の理解を深め、誰もが働きやすい職場環境を作る。
- ・平成27年5月～ 研修等により管理職への理解を深める。
- ・平成27年10月～ ワーク・ライフセミナーを開催し理解を深める